

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		デジジー		公表日 令和7年3月1日				回収数 23	
		利用児童数 令和7年3月1日							
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	18	2		3	奥までは分らないですが十分に確保されている と思います。 中の状況を見たことないから何もわからない。	要望があれば中の様子も見て頂けるよう にしていこう。	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	18	1		4	適切だと思います。 中の状況を見たことないから何もわから ない。	職員の配置は契約時お伝えしている。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思 いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や 情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	14	2		7	バリアフリー化は分らないです。 中の状況を見たことないから何もわから ない。	要望があれば中の様子も見て頂けるよう にしていこう。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。 また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	20			3	活動に合わせた空間になっていると思 います。 中の状況を見たことないから何もわから ない。	要望があれば中の様子も見て頂けるよう にしていこう。	
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援 が受けられていると思いますか。	20	1		2	特性に応じた支援が受けられていると思 います。 出来ている人とそうでない人がいると感 じていま す。	支援員で差が生まれないように研修を 行ったり利用児童への接し方を指導し ていこう。	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と 合っていると思いますか。	20			3	支援内容と合っていると思 います。	計画書にサインを頂く際などに丁寧 に説明していきたい。	
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分 析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されて いると思いますか。	19	2		2	こちらのサービスを利用してまだ1年未 満なので分 かりません。 作成はされていると思 いますが買った事がないよ うな…。	個別支援計画を更新する際必ず説明し、 同意を頂きサインを貰っている。	
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの 「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支 援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切 に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思 いますか。	18	2		3	設定されていると思 います。	個別支援計画を更新する際必ず説明し、 同意の上サインを頂いている。	
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思 いますか。	20	2		1	計画に基づいて行われていると思 いま す。	個別支援計画を更新する際必ず説明し、 同意を頂きサインを貰っている。	
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思 いますか。	14	4		5	色々子ども楽しんでやっているの で工夫されていると思 います。	長時間利用時や行事、利用人数等に合 わせて活動を考えている。	
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会 がありますか。	5	4	5	9	分らないです。	近くに気軽に行ける児童館が無い。 地域の子も遊びに来るにニーズがある のか？ 近所を散歩したり公園に遊びに行っ たりすると地域 の子も遊びに来る事もある。	
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等につ いて丁寧な説明がありましたか。	22			1	説明がありました。	必ず契約時に伝えている。 金額も必ず分かり易いように説明し、 質問があれば担当者が必ず速やかに 回答している。	
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされ ましたか。	20		1	2	説明がありました。	更新の際必ず示しながら説明し、 同意の元サインを頂いている。	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング 等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	3	4	7	9	分らないです。	本法人では開催していないが、 要望があれば地域の研修会等を紹介 していこう。	
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態に ついて共通理解ができていると思 いますか。	22		1		サービスから帰ってきた時にその日 の事を色々話す機会があります。 毎回この宿題をやりただけでは内容 がない、 どんな支援をしたのかが知りたく いです。	毎度帰りの送迎時に行った支援の 内容をお伝えし、近況報告等も頂 いている。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	16	4	2	1	前述と同じですができています。 (送迎時) 毎回今日行った事を教えてくれ ます。	毎度送迎時に色々な事を伺って いる。 相談があった際は事業所に持ち 帰り指導員で今後の支援方法を 考えている。	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思 いますか。	21	2			学校の先生から言われた事なども お伝え しますが支援して頂いています。	保護者との共有事項は必ず全指 導員に共有している。	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交 流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょう だい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設 けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1	6	8	8	分らないです。	要望を聞いた事がない。 過去に不要だご意見を頂いたこ とがある。	
19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されて いるとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて 周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されて いますか。	16		2	5	学校の先生に言われた事なども 相談させて 頂いてますが支援に早い段階で 入れて頂 けるのでありがたいです。	相談された事はすぐに全職員と 話し合 い、回答を迅速にしている。		

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	18	1	4	非常に思います。	利用児童に合わせて意思の疎通や理解度も違う為変えている。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	19	1	3	分らないです。	会報を年に数回配布している。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	20		3	されていると思います。	個人情報の取り扱いは非常に気を付けている。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	15	2	6	保護者には説明がありましたが訓練はよく分らないです。	いつでも閲覧できるようマニュアルは玄関に置いてある。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	18	1	4	よく分らないです。	非難訓練等何度か行っているが利用頻度や利用時間によっては訓練を体験できていない可能性が高い。短い時間でも工夫して災害に備えた話などをできるようにしたい。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	19	2	2	行なわれていると思います。	安全の確保は常に注意しながら支援に当たっている。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	17	2	4	ケガをしたことがないためよくわかりません。	事故等起こった際にはすぐに連絡できるようにしている。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	23			安心感を持って通っています。	今後も安心できる環境作りを心掛けます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	16	5	2	色々な事を行ってくれるので毎回行くのを楽しみにしています。	今後も個々に合った支援をしていきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	22	1		大変満足しています。	今後ご満足いただけるよう精一杯務めさせていただきます。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	デイズー		公表日 令和7年3月1日			
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5		利用人数に応じて部屋を分けている 机の配置も工夫している 活動内容によっても部屋の使い方を工夫している	利用人数や利用者、その日の活動で想像される部屋の区分け、移動をスムーズにできるように支援前ミーティング等で共有していく
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5		定められた人数を配置している	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5		バリアフリー化は対象者もおろさずしていない 情報伝達、環境配慮はされている	前述のように環境配慮が特に必要とされたりその日の状況に応じて部屋を分けたりしていく
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5		支援終了後毎日清掃を行っている 定時消毒を行っている	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5		状況に応じて別室対応している。	今後も落ち着いて過ごせる場所を確保できるようにしていく
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5		ミーティングで行っている	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		アンケートを必ず行い提出してもらっている	利用頻度によって回収が困難な時の対応を検討していく
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		毎日ミーティングを行っている	毎日必ずミーティングを行っているが、長期休暇など困難な日がある為情報共有に努めたい
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	1	行なっている	外部評価を行っている事を従業員にも伝えていく
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5		毎月社内研修を行っている	法定研修以外の内容も更に充実させたい
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5		日々の観察や保護者、利用者それぞれの意向を客観的に見て作成している 支援にあたっては支援員の意見も取り入れている	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5		支援にあたっては支援員の意見も取り入れている	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5		作成した際必ず共有している	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5		必要に応じて行っている	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5		様々な観点から支援内容を検討している	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5			毎日必ずミーティングを行っているが、長期休暇などどうしてもできない日がある為情報共有に努めたい
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5			利用人数や状況などを考慮し、今後も個々に合わせた様々な支援法を検討していく

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5		毎日必ずミーティングを行っている	毎日必ずミーティングを行っているが、長期休暇など困難な日がある為情報共有に努めたい
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5		基本的に翌日ミーティングをしている	毎日必ずミーティングを行っているが、長期休暇など困難な日がある為情報共有に努めたい
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5		必ず記録を取り、支援目標達成に向けた検証・改善を行うツールとしている	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5		月1モニタリングを支援者が行ない、児発管が半年に1回モニタリングを行っている	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	5			
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5		利用者が自己選択できるように具体的な選択肢を伝える支援をしている	利用者の発育状況に合わせた支援をしていく必要がある
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5			
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5			
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5		行なっている	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5		情報を貰った時は職員に必ず共有している	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5		必要に応じて行っている	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	4	1		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		5	近くにそのような施設がない為困難である そのようなニーズを聞いた事がない	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	5		参加している	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5		毎日送迎時保護者から状況を聞く機会がある	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	1	研修等は行っていない	参加希望がある時にすぐに研修の場を紹介できるよう情報収集に努める
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5		契約時、聞かれた時に説明を行っている	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の視点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5		アセスメントシートを毎年更新してもらったり、利用計画書を貰ったりしている	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5		必ず説明をし、同意を得ている	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5		必要に応じて行っている	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。		5		不要だと伝えられた事がある
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5			報告を受けすぐに対応するようにしている
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5			会報を定期的に配布している
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5			外部に漏れないよう細心の注意を払っている
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5			個々に応じて行っている
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	4		招待した事がない 外出の際、挨拶するよう心掛けている
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5			玄関に置き、いつでも閲覧できるようにしている 訓練を実施している
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5			策定し、訓練を行っている
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5			事前に必ず保護者から情報をもらっている
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5			事前に必ず保護者から情報をもらっている
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5			行なわれている
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5			過去のヒヤリハットを新入職員にも閲覧してもらい、最新のものだけではなく過去のヒヤリ事項から学んでもらうようにしている
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5			虐待防止委員会を設置し、全職員向けに研修を行い虐待防止の為支援に対する知識を習得してもらっている
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5			現在身体拘束対象児がいないが、そのような際に適切に対処できるよう身体拘束適正化委員会を設置し、身体拘束の正しい知識を研修にて広く職員に周知している	

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	デージー		
○保護者評価実施期間	R7年 1月 20日		～ R7年 2月 14日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	24	(回答者数) 23
○従業者評価実施期間	R7年 1月 13日		～ R7年 1月 24日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	R7年 2月 27日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	利用者の様子を保護者としっかりと話し合い、計画を作成・支援ができており、利用者満足度がおおむね高い。	計画書を作成した時は必ず説明をし、同意を買っている。	今後もしっかりと保護者、利用者双方の声を聞き個々に合わせた支援を行うよう努める。
2	ミーティングを毎日行い、支援の情報共有、計画の周知ができています。	様子を細かく書き取り、ミーティングで周知し行動分析、支援法の改善を行っている。	長期休暇等の時間が取れない時の共有法を改善していきたい。
3	研修等の機会を広く持っている。	毎月社内研修を行っている。	法定研修だけに拘らず、更なる支援法の改善を目標とした研修の充実を図りたい。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訓練を行っているが保護者に広く伝わっていない。	利用日数が少なかったり、長期休暇や早帰り等の利用が少ない利用者は丁度訓練の日に利用がある確率が低いのではないかと。	長期休暇や早帰り以外の短い時間でも行える訓練を考える。訓練を行った際は今後もお帳面に記載、口頭でも伝えて行く。会報に載せ、訓練を行っている事を周知する。
2	事業所の中の様子をあまり見てもらっていない。	お迎えに来てもらう事が少なく、来てもらっても中までは見て行くことが少ない。見学や契約時に来て以降入った事がないかもしれない。	要望があればいつでも中の見学はできるようにしている。
3	法人で保護者向けの研修やイベントを行っていない。	日々の支援の方に重きを置いている為それらを開催する事ができていない。要望を聞いた事がない。	地域の研修等の情報収集をし、必要に応じて情報提供できるように努める。